




# 【 入院診療計画書 : 大腿骨骨折観血的手術を受ける方へ 】

ID

【 病名 】 【 担当医 】 【 氏名 】

- 【 特別な栄養管理の必要性 ●有・(無) ※当院では、栄養士より全ての入院患者様の栄養評価を行い必要に応じて栄養指導させて頂いております。  
 【 栄養計画 □食止めの場合→絶飲食の為の輸液管理を行い適切な栄養管理に努 □食ありの場合→院内約束食事箋に基づき適切な栄養管理に努めます。  
 【 総合的機能評価 □なし □あり ※後期高齢者で総合的機能評価を行う場合の評価結果を記載する。

注: 病名/入院期間等は、現時点で考えられるもので検査や治療、病態により変更となる場合があります。

経過	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	手術後1日目	術後2～6日目	術後7～14日目
日時	月 日	月 日		月 日	月 日～	月 日～
目標	□痛み止めで痛みが緩和する	□手術前後の流れがわかる	□両足を動かすことができる □体温や血圧等に異常がない	□リハビリができる □痛み止めの薬で痛みを緩和できる		
点滴	日中点滴1本	7:00～点滴開始	翌日まで持続点滴	日中点滴1本	食事摂取量によって必要時点滴	
食事	21:00～禁飲食	禁飲食	指示のもと、飲水開始	食事開始		
検査	血液検査		手術中レントゲン検査	血液検査		一週間毎に血液検査 レントゲン
治療処置	状況に応じシャワー浴をします 腕に点滴の針を入れます 手術部位に医師がマーキングします 血栓予防のため弾性ストッキングを着用します	手術着に着替えます 義歯・眼鏡やその他装飾品等は外します 	血栓予防のためのフットポンプが装着されています 尿管が入ってきます 適宜看護師が検温します		リハビリ状況に合わせて尿管やフットポンプを外します 状態に合わせてシャワー浴をします	術後7日目に抜糸します 弾性ストッキングを外します。
安静度	ベッドアップや横向きができます 痛みの状況によって車椅子に乗れます 排泄はオムツまたは差込み便器、車椅子乗車可能ならトイレに行きます		ベッド上安静	車椅子に乗れます	術後経過やリハビリの状況に応じて変化します 	
リハビリテーション	痛みに応じて筋力トレーニングや車椅子乗車など行われます	リハビリはお休みです		医師の指示に応じ、車椅子乗車や歩行訓練が開始します		
説明指導	手術オリエンテーションを行います	手術中、ご家族は病棟談話室または病室でお待ちいただきます 貴重品はご家族に預けてください	手術後、医師から説明があります 痛みがあるときは看護師に伝えてください		退院となります	

上記、入院診療計画について十分な説明を受けましたので同意いたします。		同意年月日	(西暦)	年	月	日
本人/親族 または代理人(続柄)		主治医	印	説明看護師		